

「吹田市市民公益活動審議会」第81回会議 議事要録

開催日 令和5年（2023年）3月18日（土）午後3時25分～午後3時50分

場 所 吹田市立市民公益活動センター ラコルタ 会議室

出席者

（1）委員（敬称略。50音順）

梅村 賢作、太刀掛 俊之、橋本 徹也、茂上 さつき、山下 節代、山本 保治

（2）事務局

高田市民部長、市民自治推進室 高島室長、田家参事、加樂主幹、鶴岡主査、森本係員

市民公益活動センター（ラコルタ） 春貴センター長

傍聴者 なし

議題

1 令和5年度吹田市市民公益活動促進補助金について

配付資料

資料1 令和5年度市民公益活動促進補助金募集要項（案）

資料2 令和5年度補助金申請から交付決定までの日程（案）

太刀掛会長：議事を進めたいと思います。本日の傍聴希望者はございますか。

事務局：ございません。

1 令和5年度吹田市市民公益活動促進補助金について

事務局：資料1、資料2を使って説明

太刀掛会長：この件について御質問はございますか。

茂上委員：予算が300万円とお聞きしましたが、その内訳としてスタート支援コースと自立支援コースそれぞれの額は決まっていますか。

事務局：総額が300万円ということのみで、コース毎の額は決まっておりません。

太刀掛会長：補助金の説明会を開催するということですが、現在の申込み状況を教えてください。

また、令和4年度は補助金申請団体の追加募集をされましたが、今回も考えておられますか。

事務局：現在のところ説明会への申込みは5団体で、昨年とほぼ同じ団体数となっています。

昨年度は補助金の申請団体数があまりにも少なかったので追加募集をしましたが、例年は追加募集をしておりません。

橋本委員：説明会への申込は新規団体ですか。

事務局：既に交付を受けている団体は制度の内容を御存じですので、基本的に説明会には来られません。

橋本委員：本日の報告会で報告された2団体は来年度もエントリーされそうでしょうか。

事務局：今のところ申請する方向で検討中と伺っていますが、今後団体でどう判断されるかは分かりません。

橋本委員：社会の中でともに生きる会は、来年度は何回目の申請になりますか。

事務局：スタート支援コースが1回に引続き、自立支援コースに3回申請されていますので、次は自立支援コースの4回目になります。

橋本委員：来年度も交付の上限額は下がるのですか。

事務局：原則として毎年、初年度交付額の5分の1ずつ下がります。

補助額が少ない中で申請や報告会等々がありますが、というお話をさせていただいた時に、団体からは、お金の支援も助かっているが、それよりも、市に一定認められて支援を受けている事業である、というアピールに使えることがとても大きい、というお話もいただいています。

橋本委員：団体に自立していただくためにも、補助上限額は年々下がらないといけませんね。

太刀掛会長：前回の審議会で報告会を前倒しした方がいいのでは、という意見があったのもあり今回報告会をこの時期に開催されたと思いますので、報告会に交付団体以外の市民の方が参加されてよかったと思います。

太刀掛会長：以上をもちまして、本日の審議会を閉会いたします。交流会もあわせて大変お疲れさまでした。